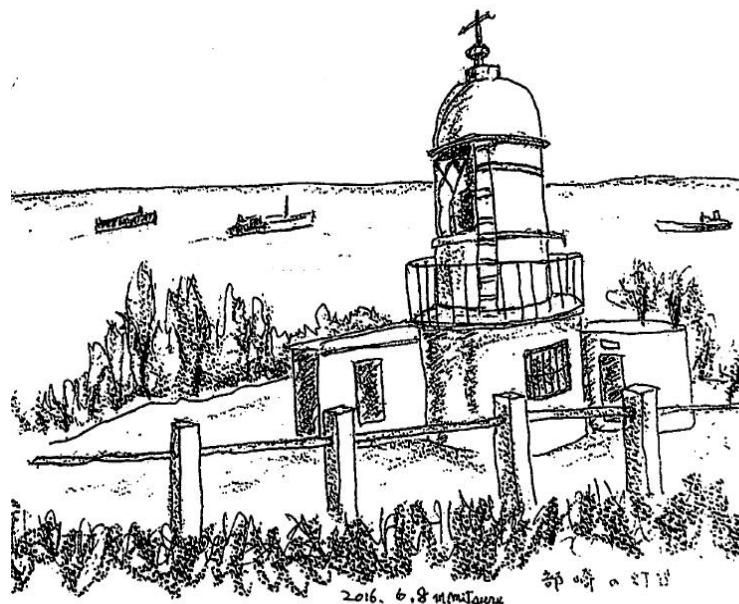


# 週報2021年4月11日



## 2021年教会標語聖句

見よ。わたしは新しい事をする。  
今、もうそれが起ころうとしている。

イザヤ書4章19節

シオン教会信仰指標：“イエス様と共に歩む”

日本アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団

北九州シオン教会

牧師：山崎銀次郎

<http://jesus.holy.jp/>

〒800-0038 北九州市門司区大里原町 6-10

TEL 093-381-4395(FAX…4396)

牧師携帯 090-6737-5276



## 礼拝順序 2021年4月11日

ピアノ：赤松眞佐子 姉 オルガン：力丸勝子 師

司会：石田紘一郎 兄 献身の祈り：永江初子 姉 メッセージ：山崎 牧師

開会の祈り

使徒信条・標語聖句唱和

賛美 新聖歌 263「罪咎を赦され」

\*今日までのめぐみに感謝し、新たな献身を祈りましょう！\*

献身のお祈り

賛美 新聖歌 256「御翼のもとに」

賛美 コーラス 7 「雲が雨で満ちると」

聖書朗読 ルカによる福音書 24章 28-35節

説教題「心が燃える時」

応答の祈り(皆で)

頌栄「主の祈り」

祝福と派遣の祈り(山崎師)

### 交わりの三省

- \*互いに愛し合っていますか
- \*互いに赦し合っていますか
- \*互いに祈りあってますか

# 説教要約

ルカによる福音書24章28-35節  
「心が燃える時」

## ① 信仰生活を進めていく力

車を走らせるためには燃料、つまりガソリンが必要です。そして信仰生活の燃料はイエス様に対する希望です。言い換えると信仰生活の推進力はイエス様に望みを置く事です。聖書を読むことも、伝道する事も、生活態度でイエス様を証しするために生活を整えることも全てイエス様（がこれからされる事）に期待する事で進んで行きます。ですので、この二人の弟子の一番の問題はイエス様に対する希望を止めてしまった所にあります。彼らはイエス様がよみがえられた事実に対して議論を交わすだけで、その意味を追い求めませんでした。（これが聖書の言う心の鈍さ・イエス様が見えない事につながっている）何故なら彼らの一番の希望はイスラエルの解放だったからです。今日の第一番目のポイントはイエス様に対する失望は信仰生活の歩みを止めるという事です。イエス様の復活に勝る希望はありません。イエス様に対する希望が満ち溢れて行く時に、私達の信仰の歩みは進みだして行きます。

## ② 失望の殻は破るのではなく破られる

次に私達が注目するポイントは復活したイエス様を見ることが出来なかった弟子達が見えるようになったことです。しかし注意深く聖書を見ると弟子達は最初、（一緒に歩いてくれる人が）イエス様だと分からなくて、最終的にそのお方がイエス様だと分かりました。見えるようになったとは書かれていません。つまり何が言いたいのかというと、弟子達がイエス様を認識出来るように

された理由。これが今日の話の中心です。彼らの目が開かれたのはイエス様が差し出したパンが割かれた時です。割かれたパンが意味する事は、イエス様の死とよみがえりが人間の全ての失望、命の限界、そしてそれらに縛られる罪の力を打ち碎き、解放に導く力があるという事です。主イエス・キリストによってもたらされた、永遠の命に勝る希望はありません。失望の殻は自らの力で破っていくではありません。死を打ち破り、勝利されたイエス様を信じる事で破られて行きます。

## ③ イエス様と一緒に

最後のポイントは弟子達がイスラエルに戻った理由です。時系列を整理すると、イエス様がよみがえられた日、二人の弟子はエマオに向かいます。そしてそこでイエス様に出会い（誰かこの時わからない）、聖書の教えを受けます。そして彼らはエマオの手前で（もっと御言葉を聞きたいと思い）イエス様を引き留めて宿で一泊しようとした。そこで彼らは目が開かれ、すぐさま立って、エルサレムに戻りました。つまりこの全ての出来事はイエス様がよみがえられた日の内に起こっています。そして要点は彼らが目的地に帰らずにその日にエルサレムに戻った理由です。答えは単純明快に示されています。それはイエス様によって心燃やされ御言葉に従いたいと決心したからです。これがイエス様のよみがえりの意味です。御言葉に対する議論は本当の答えにたどり着きません。私達が出来ることは御言葉に期待して御言葉にその時、応答する事です。復活の証人として人生を通じて誰かに証する事です。その時、私達の心は燃やされます。イエス様が一緒だからです。共に主を見上げて、前進してまいりましょう。